

すごい学び方とは？

学習とは何か？

- 学習とは「(本人にとって)新しい何かを獲得する」活動である。一方で訓練とは、新しい何かを獲得するのではなく、すでにできていることを最適化（よりうまくできるようになる）する行為である
- 学習とは、その人の経験、課題、目的意識、得意な知覚によって、同じ素材でも「得るものが全く違う」。外部から何かを強要しても、本当の学習は起こらない。人と比較することは無益で有害。
- 学習とは、「期待する結果」と「実際の結果」の差を認識し、結果を引き起こしたプロセス、とそのプロセスを実行するに至った「前提、仮説」を修正すること。
- 学習とは、継続が前提である。何かを学んで、終わりはなく、絶え間なく学び続けることが大切

すごい学び方をする人は、

- すごい学び方をする人は、訓練(最適化)の中でも、常に「新しい何か」を獲得しようとする姿勢を維持しています
- すごい学び方をする人は、高い期待する結果（目標）を設定し、実際の結果との差を引き起こさせ、常に学習が必要な状態に自分を置くようにします
- すごい学び方をする人は、対象を学習しながら、学習そのものを学習（改善、発見、探求、修正）をしています
- すごい学び方をする人は、学習リズムを意図的に作り出し、「期待する結果を明確にする」「行動する」「結果を確認する」「学習する」のサイクルを素早く回し続けます
- すごい学び方をする人は、いくつもの学習サイクルをまとめて振り返り、そこにあるパターンを見出し、高次の学習戦略や、方針の転換、パラダイムシフトを可能にします
- すごい学び方をする人は、意識的に学習戦略を切り替え、様々な方法を試し、対象を探求し続けます
- すごい学び方をする人は、学ぶことに没頭し、楽しみ、必要な要件を軽々と満たし、さらにその先を探求し続けることを自然なこととします
- すごい学び方をする人は、自分の学習パターンを認識し、それがうまくいかないときは、全く違う行動を試すことができます
- すごい学び方をする人は、長期に対しても「期待する結果」を書き出し、実際に起こったことを振り返り、予期せぬことや、パターンを見て「自分が知らないことを知覚する」ことを習慣としています